

第1回 省エネルギーに貢献する粒子設計・粉体プロセスの薬工連携研究会

2026年度若手研究者討論会（講演募集）

主催：一般社団法人粉体工学会 省エネルギーに貢献する粒子設計・粉体プロセスの薬工連携研究会

共催：一般社団法人粉体工学会 中部談話会

機能性粒子の設計技術は医薬品のみならず食品や化粧品、農業分野など幅広く応用されており、その重要性はより一層増しています。医薬品製造に目を向けると、固形製剤の連続生産など新しい粉体プロセスの技術開発が注目されており、革新的な技術で高品質なものを効率的に製造しようという機運が高まっています。このように、医薬などの粒子設計や粉体プロセスに関する研究は、薬学と工学の境界領域となっています。そこで本研究会では、分野横断的な学際的議論をする場を提供することで薬工連携を促し、粉体工学の更なる発展に寄与したいと考えています。

上述のような趣旨で若手中心の研究発表会を9月18日（金）に開催いたします。学生・若手研究者の発表（質疑応答含め10～15分程度）を募集しておりますので、発表をご希望の方は発表者名・題目・所属・連絡先（e-mailアドレスを含む）を下記までお知らせ願います。粉体工学では既知の技術や原理が、医薬や食品などソフトウェア分野には応用されていないケースもありますので、今後これら分野に应用が期待される研究成果の発表でも結構です。多数の方々のご参加を希望しています。

また、当日は若手研究者討論会終了後に岐阜薬科大学製剤学研究室の見学会を予定しております。製剤・DDS研究、医薬品製造プロセス研究に関する研究設備や研究内容をご紹介しますので、併せてご参加いただけますと幸いです。前日の9月17日（木）には、中部談話会の見学講演会も開催されますので併せてご参加いただけますと幸いです（別途参加申し込みが必要です）。

代表 山本 徹也

日時：2026年9月18日（金）13:00～17:30

開催方式：対面形式

会場：岐阜薬科大学 本部キャンパス 〒501-0815 岐阜市大学西1-25-4 電話 058-230-8100

参加費：無料

講演申込締切：2026年7月31日（金）

※ 発表件数：10件（定員に達し次第、申込は締切らせていただきます）

参加申込締切：2026年8月15日（月）

講演要旨原稿送付締切：2026年8月31日（月）

◆発表ご希望の方は、発表者名・所属および演題名・ご連絡先を、参加ご希望の方は、ご氏名・ご所属・ご連絡先を下記までご連絡願います。定員に達し次第、申込は締切らせて頂きます。

連絡先：岐阜薬科大学製剤学研究室 伊藤貴章

E-mail: ito-ta@gifu-pu.ac.jp

プログラム

13:00～16:00 若手研究会（発表申込数に応じて変動します）

16:00～17:00 岐阜薬科大学 製剤学研究室 研究室見学

17:00 解散